



第6回 日独通訳者養成セミナー開催のお知らせ

筑波大学ボンオフィスでは、昨年に引き続き、第6回日独通訳セミナーを下記の要領で開催します。今回も、ベルリン日独センターの関川富士子さんやフリー通訳者の Waldenberer 広美さん、ハイデルベルク大学通訳翻訳科教員の四戸陽子さんなど、多くのプロ通訳者・講師の方々にご協力いただく予定です。なお、セミナーの趣旨やこれまでのセミナーについては、

[http://www.germanistik.jp/dolmetschag/blockseminar\(dt\)](http://www.germanistik.jp/dolmetschag/blockseminar(dt))

をご覧ください。

日独通訳者養成は、ハイデルベルク大学におけるマスターコース設立により、高等教育の中に初めて正規の養成ルートが確立しましたが、優秀な日独通訳者の数を増やし、個々の通訳者のさらなる質的向上を図ることは、広く日独関係や文化交流にとって大きな課題であり続けています。今年も筑波大学ボンオフィスは、日独通訳者や通訳に関心を持つ参加者のみなさんが相互に情報交換をしながら研鑽し、ネットワークを築くセミナーを開催することで、広く日独交流に貢献したいと考えています。

記

日時： 2017年2月4日(土) 14時 ～ 6日(月) 13時頃まで

場所： [Heinrich Pesch Haus \(Katholische Akademie Rhein-Neckar\)](http://www.pesch-bildet.de/)

Frankenthaler Straße 229/ 67059 Ludwigshafen

(Ludwigshafen 駅または Mannheim 駅から市内交通)

<http://www.pesch-bildet.de/>

定員： 約20名

参加申込み： <http://www.germanistik.jp/dolmetschag/anmeldung> より

参加締め切り： 2016年12月18日(日)

費用(予定)： 宿泊者の場合：130ユーロ(1泊朝食付き65ユーロ、2泊分)

通いの場合：無料

◇ 現地への交通費は含みません。

◇ 本年はセミナー経費(研修室使用費、期間中の昼食・夕食代)を筑波大学ボンオフィスが負担するため、会場宿泊費のみ個人負担とします。ただし、人数と予算の関係上、追加費用が発生する可能性があることをお含み置きください。

筑波大学ボンオフィス所長 相澤 啓一

問い合わせ先： dolmetschen@germanistik.jp

主催： 筑波大学ボンオフィス

後援： 国際交流基金(ケルン日本文化会館)